

町子連だより

令和7年2月28日

発行責任者

平取町子ども会育成連絡協議会

会長 香田 文雄

社会見学～札幌市青少年科学館～



▲育成者を含め43名参加しました



▲スケルトン疑似体験の様子



▲プラネタリウム鑑賞の様子

例年、町子連が主催し実施している「社会見学・体験学習会」を、令和6年10月13日（日）に開催しました。

各子ども会で取りまとめを行った結果、会員41名の参加申込があり、2台のバスに分乗して、札幌市青少年科学館の見学を行いました。

当日は、天気にも恵まれ絶好の見学日和となりました。札幌市青少年科学館は令和6年の4月にリニューアルオープンしたばかりのため、多くのお客さんにぎわっていました。科学館には様々な展示品と体験施設があり、空気の力で的を倒すコーナーや氷で作られたコースを鉄製のそりで滑る「スケルトン」という競技の疑似体験、地下鉄を運転する疑似体験などで子ども達は思い思いに興味を持ち、チャレンジしていました。

近くにある商業施設の新さっぽろサンピアザで各自昼食を食べたのち、午後からはプラネタリウム鑑賞を行いました。直径18メートルのドームには約1億個の星が映し出され、更新されたデジタル4Kと新たな音響機器により迫力のある映像を楽しむことができました。1日たっぷり時間があつたため、科学館のほぼ全ての展示品を見て回る事ができたようです。

～参加者の感想～

- ・理科で習ったことにふれながら楽しく体験と見学ができました。
- ・地下鉄を運転する疑似体験やスケルトンの疑似体験がとても楽しかった。
- ・普段はできない体験ができたし、親子で楽しめたので良かった。

～高齢者と子どもとの交流会～



▲ストラックアウトの様子
みなさんコントロール抜群の投球でした！



▲玉入れの様子
チーム一丸となり全力で玉を投げ入れました！



▲段ボールパズルの様子
チームで協力しパズルを完成させました！

例年、町子連が主催し実施している「高齢者と子どもとの交流会」を令和6年12月1日（日）に平取町中央公民館で開催しました。

この事業は、平取町・平取町社会福祉協議会・平取町老人クラブ联合会のご後援を頂きながら、高齢者とゲームなどを行い交流するものです。

今回は子ども会より25名（子ども15名、育成者10名）、荷葉地区の老人クラブより10名、ご来賓2名、その他町子連関係者2名の総勢39名で実施することができました。

交流会では高齢者と子ども達が一緒にチームを6チーム作り、『ストラックアウト』、『玉入れ』、平取町に関連した図柄を揃える『ダンボールパズル』の3種類のゲームをチーム対抗で行いました。お昼ご飯を一緒に食べて交流したのち、午後からはビンゴゲームを行いました。チームとなってゲームをすることで交流し、約4時間にわたり地域の高齢者の方と楽しいひと時を過ごしました。

